

# 麦の穂

医療法人 光臨会

荒木脳神経外科病院  
Araki Neurosurgical Hospital

36・37  
合併号

●平成 20 年 8 月 1 日 発行  
●編集 広報誌編集部

## ―院長退任にあたり―

理事長 荒木 攻

昭和61年7月1日開院以来院長として、又、平成12年4月1日からは医療法人化したため院長職に加え理事長も兼任して平成20年3月31日までやってまいりました。この間紆余曲折を経て、一昨年で開院20周年を迎えたこともあり大きな節目と考え、光臨会の歴史をできるだけ忠実に記録に残して、次の時代への参考にしたいと思い、職員の協力を得て20周年記念誌を完成させました。20年間には多くの人との接点があり、今その方々と街ですれ違っても顔や名前が思い出せないかもしれません。しかし、その方々のおかげで今日があるのは厳然とした事実であります。このような方々に対する感謝の気持ちを表わしたいという思いからも20周年記念誌は作成されたものであります。そうこうしている時、平成19年10月1日に当院にすばらしい人材を迎えることができました。この人こそ、副院長として迎え、平成20年4月1日より院長に就任してもらった沖修一先生であります。温厚な人柄と確かな指導力、そして豊かな医学、医療

知識に裏打ちされたすぐれた医療技術をもち、これから当院が更なる発展を遂げようとした時に、この上ない人材を得ました。日本の医療環境は益々厳しさを増してきます。そしてこれから先、医療の荒波を乗り切って行かねばなりません。私もロータリークラブに身をおく者ですが、歴代の国際ロータリー会長の中でもとりわけ評価の高い、ビチャイ・ラタクル氏は「風の海では良い船乗りは育たない」と言っています。沖修一先生はもともとと荒波にもまれて、内外から高い評価を受けるすばらしい院長になっていただけるものと確信しています。

光臨会の中で、当面沖院長は臨床部門の統括責任者としての位置付け、私は経営部門の統括責任者という役割分担をいたしました。孔子の「一を以て之を貫く」という言葉があります。私自身もこれから先、別の世界に足を踏み入れるのではなく、医療の世界の中で及ばずながら努力を続けてゆきたいと思っています。

## ―院長拝命にあたり―

院長 沖 修一

平成20年4月1日より荒木攻理事長より病院長を拝命致しました。拝命を光栄に思うと同時に、心が引き締まる思いです。医療法人光臨会荒木脳神経外科病院は荒木攻理事長先生が昭和61年（1986年）7月に開院されて以来、約22年の歴史と伝統を刻んだ病院です。私の病院長としての使命は、これまでの歴史と伝統をさらに延ばすことであり、その先にある更なる繁栄を職員一同で作上げ、享受することであり、さらにその繁栄を持続させることであると思っています。医療法人光臨会荒木脳神経外科病院が繁栄するためには、職員一同の一致協力が重要であると思っています。

### <院長拝命時の写真>



沖修一院長 荒木攻理事長

「和を以て貴しとなす（以和為貴）」は聖徳太子が制定した「十七条憲法」の第一条冒頭にある言葉です。「和を何よりも大切なものとする。」という意味です。同じく第一条の末尾には「しかれども、上（かみ）和（やわら）ぎ下（しも）睦（むつ）びて、事を論（あ）げつらうに諧（かな）うときは、すなわち事理おのずから通ず。何事か成らざらん。（然上和下睦。諧於論事。則事理自通。何事不成。）」と記載されており、この意味は「しかし上の者も下の者も協調・親睦の気持ちをもって論議するなら、おのずからものごとの道理にかなう、どんなことも成就するものだ。」ということです。

聖徳太子の十七条憲法第一条は、組織が一つの目標を成就させようと努力するときには、「和」が根本であることを喝破しています。私は、職員一人一人が良くなるためには、全体が良くなるなければならぬと考えています。また、病院が繁栄しない限り、我々個人が繁栄することはないと信じています。私を含め職員一同は、お互いの足りない部分を補い合いながら、病院を発展させていこうではありませんか。



# 新入職員紹介

## 臨床検査工学科



臨床検査技士  
仲野 学

ほとんど1階の検査室にいますので、検査の時間にお会いする事があると思います。宜しくお願い致します。



臨床検査技士  
宗像 大輔

脳神経外科という専門分野でまだまだわからないことだらけですが、努力しいちはやく順応できるように精進します。



臨床検査技士  
濱野 真隆

まだまだ人間としても社会人としても未熟ですが、仕事を楽しく学べるよう日々エボリューションしていきたいと思っています。みなさん気軽に声をかけてください。

## 看護部



准看護師  
吉岡 三菜子

初めて見ることやすることがとても多いので、忘れない為に日々の復習をして覚えていこうと思います。



准看護師  
影廣 知美

継続的な勉強がとても重要であると改めて実感している日々です。その為、勉学に励みより良い看護ができるよう努めたいと思います。



准看護師  
築地 健太

この春入職しました。分からないことだらけですが、学業と両立できるよう頑張りたいです。



## リハビリテーション部



理学療法士  
林 由美枝

患者様やご家族の方の力になれるよう一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願い致します。



理学療法士  
重田 祐一

社会人としてまだまだ未熟ですが、少しでも多くのことを吸収できるよう、精一杯頑張ります。



言語聴覚士  
高橋祐妃

明るく元気に頑張ります。どんな時も笑顔を忘れずにいたいです。よろしくお願いします。



## 事務部 医事課



湯浅 美穂

思いやりを大切にし、一心不乱をモットーに何事も一生懸命に取り組みますので、よろしくお願い致します。



花岡 望

笑顔を忘れずに一生懸命頑張りますので、ご指導お願い申し上げます。



寺西 美帆

早く仕事を覚えてきばきこなせるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



## 地域連携室



社会福祉士  
倉本 真由美

趣味は映画鑑賞(特に洋画)と旅行です。人と話すことが好きなので、院内で見かけたら気軽に話しかけてください。



薬剤師  
永瀬 忠利

人間ドックで薬局業務に従事し、検査・労働衛生を長年兼務していました。薬剤師業務を続けたくて、調剤薬局と病院薬局で再修業しました。皆さん宜しくお願いします。



新入職員を  
どうぞよろしく  
お願いします。





# プラザ便利

2月、プラザデイサービスで行われました「間八（かんぱち）の解体ショー」には多数の皆様にご参加いただきました。板前さんによる解体ショーでは、普段間近で見ることのできない魚の大きさに驚き、どんどん切り身になっていく姿をみて、利用者様はとても興味津々でした。切り身は昼食時、お刺身として、利用者様に召し上がって頂きました。5月には母の日会、6月には父の日会を行いました。



## 高血圧・便秘を予防する食べ物

### 「たけのこ（筍）」

たけのこを食用にしているのは中国と日本だけで、日本では、タケハチク、マダケの若芽を山菜として食べていたそうです。現在一般に食べられているのはモウソウチク（孟宗竹）といわれる種類のもので、含まれる無機質は少ないですが、わずかながら含まれるカリウムが体内の余分なナトリウムを排泄して高血圧を予防します。また、食物繊維を豊富に含んでおり、大腸がんや便秘の予防に効果的です。たけのこの独特のえぐみは時間がたつほど増えるのですが、食べない時にも茹でてあく抜きはしておきましょう。えぐみの成分のシュウ酸は結石の原因になりやすいので必ずあく抜きをしてから調理しましょう。



〈文責 食養部 池永知子〉

## 若竹煮

|            |         |
|------------|---------|
| たけのこ       | 50g     |
| わかめ（できれば生） | 10g     |
| A だし汁      | 100cc   |
| 淡口醤油       | 大さじ1杯   |
| 酒          | 大さじ1杯   |
| 塩          | 小さじ1/2杯 |
| かつお節       | 適宜      |



- ①たけのこは食べやすい大きさに切って、下茹でをしておく。
  - ②Aをいれた鍋にたけのこを入れて弱火で煮る。
  - ③味がしみてきたらわかめを入れて1～2分煮る。
  - ④器に盛り付けてかつお節を散らす。
- 〈引用文献：食べ物安心事典、法研〉

## 麦の穂について

へ広報誌編集部会から「挨拶」  
広報誌編集部会では平成17年7月に4年ぶりに復刊し、以来11回に渡って作成してきました。

本誌の名称は『麦の穂』ですが、これは創刊時に名称を職員から募集した際、現在プラザデイサービスにて勤務の川口まつ美主任の命名が採用されたものです。さて、皆さんは 麦の底知れぬ生命力についてご存知でしょうか。

麦は芽が出て本葉が数枚出た所でわざと踏んでおくと、弱るどころか穂を出す頃に踏まない時に比べても強くなるそうです。また、麦は種の状態でも千年経ったものを植えると、なんと芽がちゃんと出て半年後、穂をつけるそうです。

千年もの間、実を結ぶことなくじっとその『時』を待ち、我が子を残そうとするその執念は生命の神秘といえます。『明けない夜はない』とはよく耳にしますがここまで待ちつづける事ができる麦を少し見習わなければいけないと感じました。



しました。

昨年、広報誌「麦の穂」をBHI賞（The Prize for Best Healthcare Infomagazine）という医療機関における広報誌の大会に出品しました。その結果、25点中15点という成績で一次予選で敗退となってしまいました。

この大会は毎年一度開催されます。次回こそはと執念を持ち、優勝を手にするその『時』を待ち『麦の穂』に名前負けしない広報誌づくりを進めてまいりたいと思います。

今後どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

〈文責 広報誌編集部長

酒井和宣〉

参考文献：心に残るとっておきの話 第一集 「一粒の麦」潮文社編集部編



## ■ 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に幅広い診療体制で地域医療に貢献します。
- 一、高度な診断・検査機能の提供により、早期発見・早期治療に取り組みます。

## ■ 運営方針

1. 「医療の原点は救急である」
2. 快適な療養環境と接遇の提供
3. チーム医療の推進と相互啓発
4. 「医療と福祉の複合化」の推進

## ■ 患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
2. 最善かつ、安全な医療を受ける権利を尊重します。
3. 医療に関して知る権利を尊重します。
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します。

## ■ 患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。

平成 20 年 6 月 21 日現在



## 外来担当医表



診察時間 午前 9 時～12 時

午後 3 時～6 時

初診受付時間 午前 8 時 30 分～11 時 30 分迄

午後 2 時 30 分～5 時 30 分迄

- 当院での診察は予約制となっております
- 救急の場合は 24 時間受け付けております

※1 理事長の再診（4 診）毎月第 2 水曜日は休診

※2 循環器科

※3 東洋医学

※4 消化器科

※5 形成外科 第 2 水曜日（午前中のみ）月 1 回

平本 道昭（大阪府済生会中津病院 形成外科）

## 脳神経外科

|     |           | 月   | 火   | 水      | 木   | 金   | 土   |
|-----|-----------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|
| 午 前 | 初診（1 診）   | 谷   | 長 尾 | 鯉 川    | 沖院長 | 長 尾 | 広 大 |
|     | 再診（2 診）   |     | 沖院長 | 長 尾    | 長 尾 | 谷   | 谷   |
|     | 初診（4 診）   |     |     |        | 理事長 |     |     |
|     | 再診（4 診）   | 理事長 |     | *1 理事長 |     |     |     |
| 午 後 | 初・再診（1 診） | 沖院長 | 谷   | 広 大    | 鯉 川 | 谷   | 広 大 |

## 総合診療（内科）

|     |     |       |       |       |       |       |       |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 午 前 | 3 診 | *2 野村 | *3 松島 | *2 野村 | *2 野村 | *2 野村 | *2 野村 |
|     | 4 診 |       | *4 渡辺 |       |       |       | *4 渡辺 |
| 午 後 | 3 診 | *2 野村 | *3 松島 | 休 診   | *2 野村 | 休 診   | *2 野村 |
|     | 4 診 |       | 休 診   |       |       |       |       |

## 整形外科

|     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 午 前 | 5 診 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 休 診 |
| 午 後 | 5 診 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 竹 迫 | 休 診 |

## 形成外科

|     |     |  |  |       |  |  |  |
|-----|-----|--|--|-------|--|--|--|
| 午 前 | 4 診 |  |  | *5 平本 |  |  |  |
|-----|-----|--|--|-------|--|--|--|

## 案 内 図



## 医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7

TEL 082-272-1114

FAX 082-272-7048

E-mail info@arakihp.jp

ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>

荒木訪問リハビリテーション TEL 082-527-1123

荒木居宅介護支援事業所

TEL 082-507-6300

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 7-10

あんしんプラザ

〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15

プラザデイサービス

TEL 082-507-6100

あんしんホーム

TEL 082-507-6600

## お 知 ら せ

このたび、当院のパンフレットが更新されました。受付、病棟に設置しておりますのでご覧になっていただければ幸いです。

今後とも当院をよろしくお願いいたします。

広報誌編集部会一同



## 交 通 案 内

○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より  
宮島方向へ 100m（宮島街道沿い）

○広島電鉄・宮島線

「東高須」下車 徒歩 3 分

○広島バス 25 号線

「庚午北 2 丁目」バス停前

